

九州B-1グランプリ出店者

久留米市役所で優勝報告



久留米市で7、8日に開かれた「第1回九州B-1グランプリ」で同市の代表として出場し、優勝した「久留米やきとり」と3位に入った「久留米ラーメン」の関係者が16日、市役所を訪問し、結果を報告した。

大会は、同市などでつくる実行委員会が、昨年同市で開かれた全国版のB-1グランプリに続いて企画。

榎原副市長（右）に結果を報告する関係者

九州各地から14の安くておいしいご当地グルメが結集し、2日間で約18万人が訪れた。

市役所を訪れた「久留米焼きとり文化振興会」の二代大栄会長は「今回の大会を機に筑後一円の食文化を発信していきたい」、「久留米ラーメン会」世話人の高松武司さんは「食文化を通してまちを元気づけた」とそれぞれ今後の意気込みを語った。

応対した榎原利則副市長は「B級グルメは久留米のにぎわいを取り戻すために必要な材料。一過性で終わらせないよう関係者との連携に努めたい」と述べた。